

## 第4学年 国語科学習指導案

日時 平成19年10月31日 5校時

児童 一関市立松川小学校4学年 21名

授業者 菅原 尚子

### 説明的文章における読む力を高める学習指導のあり方

段落相互の関係と文章構成を意識した読み方指導

#### 1 単元名 材料の選び方を考えよう(光村図書4年下)

教材名 「アップとルーズで伝える」(説明文) 中谷 日出

「四年三組から発信します」-選んで伝える-

#### 2 単元について

##### 児童について

児童は3年上「ありの行列」で形式段落ごとに要点をまとめる学習を行い、4年上「『かむ』ことの力」で形式段落ごとに要点をまとめ、段落相互の関係を考える学習を行っている。これらの学習を通して、キーワードや中心文を見つけながら要点を読み取り、まとめることができるようになってきている児童がふえている。また、接続語に着目しながら段落相互の関係を考えようとする意識が育ってきている。しかし、個人差が大きく本文の中からキーワードや中心文を的確にとらえられない児童もあり、友達の発表を聞くことで一緒に考えたり、まとめたりしている。

前年度のCRTの結果をみると、「段落をまとめる」41%、「文章の構成の理解」50%という低い正答率であった。1学期末に行った「要点をおさえ段落のまとまりを考えて説明されている内容を読み取る」という日本標準国語テストでは、「段落の内容を読み取っている」80%、「段落相互の関係や、文章構成を読み取っている」76%という正答率であり、若干ではあるが伸びが見られた。

また、「書くこと」の学習として4年上「新聞記者になろう」では、取材したことや伝えたいことを分かりやすくまとめる工夫を学習している。これらの学習を通して、書く必要がある事柄を収集・選択して書くことができるようになってきている。

##### 教材について

本教材は、「段落ごとの中心的事項をとらえ、段落相互の関係を考えながら読むこと」をねらいとした教材である。第一教材「アップとルーズで伝える」は、テレビや新聞などを通して私たちに届けられる映像や写真が、送り手の価値判断・意図に基づいて取捨選択されたものであることを、基本的な映像の技法である「アップ」と「ルーズ」を通して考えさせていく説明文である。わたしたちが最もよく目にしているメディアであるテレビの映像技法を中心に述べたもので、児童にも身近に感じられる内容であり、実際に確かめることも容易である。また、形式段落と対応した写真を視覚的な資料として提示していることで、「アップ」と「ルーズ」について対比的に分かりやすく述べられている。

この説明文は、写真と段落の関連性のよさを生かして、段落一つひとつの内容を把握するとともに、段落相互の関わりも考えることのできる教材文である。文章全体は、大きく3つのまとまりで構成されている。

問題提起(形式段落 )では、「アップ」と「ルーズ」の画面の特徴からそれぞれの定義が述べられ、「どんな違いがあるのか。」という問題を投げかけている。説明(形式段落 )では、「アップ」と「ルーズ」のそれぞれの長所と短所を対比的に説明している。まとめ(形式段落 )では、画面でも紙面でも「アップ」と「ルーズ」が使い分けられており、相手や目的に応じて取捨選択されていると述べられている。問題提起も説明も、対比的説明を受けてそれをまとめるという構成になっており、全体の構成も同様にと

を受けて でまとめるという構成になっている。したがって、文章構成が分かりやすく、段落相互の関係を考えることのできる教材であると考えられる。

第二教材「四年三組から発信します」では、児童自らが発信者となり、情報の収集・選択・発信を体験することになる。集めた情報の中から、相手や目的に合うものを選ぶことに焦点を当て活動させる。

## 指導にあたって

### ア 本単元で育てたい力（読解力）と具体的な手だて

育てたい力（読解力）	指導場面	具体的な手だて
各段落に書かれている事実や意見を正しく読み、要点に着目しながら読む力	第1次・第2次 2時～5時	・形式段落ごとにキーワードを手がかりに中心文を見つけさせ、ワークシートにまとめる。
段落ごとの内容を写真と比較・検討しながら読む力	第1次・第2次 2時～5時	・どの写真の内容が、どの段落に書かれているか考えさせる。
段落相互の関係に注意しながら読む力	第2次 6時（本時）	・文章全体を見通し、構成図を書かせ、交流し合う。

### イ 指導上で特に留意する点

一つひとつの段落において、段落の要点をとらえながら、読み進める。そのために、中心語句や接続語に着目すればよいことを知らせ、一人学びがスムーズに行えるようにしたい。ワークシートは、個々に考えて記述する部分と、学び合いによってまとめた要点を記述する部分を設け、見比べることができるようにする。また、内容を的確に把握するために、全体を通して音読させたり、段落ごとに音読させたりする。

### 3 単元の目標と評価規準

対比・まとめなど、段落相互の関係に気をつけることで内容を把握しやすくなることを知り、読み方に生かすとともに、伝えたいことと伝える方法について興味をもつ。

学校や地域にあるものについて知らせるために取材し、相手と目的に応じて選材して分かりやすく伝える。

国語への関心・意欲・態度	読む能力	書く能力	言語についての知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>・段落相互の関係を考えながら文章を正確に読み取ろうとしている。</li> <li>・伝える相手や目的に応じて、材料を取捨選択し分かりやすく書こうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの段落が文章全体の中でどのような役割を果たしているのかとらえて読んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手や目的に応じ、必要な材料を収集したり選択したりして、わかりやすく書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章全体の中での、それぞれの段落の役割を理解している。</li> <li>・文と文の意味のつながりを考えながら、指示語や接続語を使っている。</li> </ul>

### 4 単元の指導計画（17時間扱い）

段落	学習目標	時配	学習活動	評価規準
第1次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・題名や内容に興味をもち、教材文を読む。</li> <li>・文章を読み、大まかな内容をとらえる。</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元名とリード文を読み、学習の内容を知る。教材文を読み、文章の大体の内容を大きくつかむ。</li> <li>・形式段落と写真に、それぞれ通し番号をつける。意味の分からない語句を挙げ、調べる。各段落の中心語句を見つける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関・題名や内容に興味をもち、教材文を読もうとしている。</li> <li>読・文章を読み、中心語句や指示語、接続語に着目しながら、大体の内容を理解している。</li> <li>言・語句の意味をとらえている。</li> </ul>
第2次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・形式段落ごとの内容を読み取る。</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・形式段落 からアップとルーズの画面の特徴を読み取り、写真との関係を考える。形式段落 との関係を考える。</li> <li>・形式段落 からアップとルーズの長所や短所を読み取り、写真との関係を考え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関・段落相互の関係に気をつけながら、文章全体を読もうとしている。</li> <li>読・大切な文や中心語句に気づき、形式段落ごとの要点をまとめている。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>段落相互の関係を理解し、文章全体の構成をつかむ。</li> </ul>	本時	<p>る。形式段落 との関係を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>形式段落 から、他の事例について読み取り、内容をとらえる。そして筆者の伝えたいことは何かを考え、文章から読み取る。</li> <li>これまでの学習を通しての感想を交流する。</li> <li>全体の文章の構成（段落相互のつながり）を、要点や指示語、及び前時までの学習を手がかりに考える。</li> </ul>	読・段落相互のつながりや、文章全体の構成を理解している。
第三次	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたいことを発信する活動に意欲的に取り組む。</li> <li>相手や意図に応じて材料や写真を選び、分かりやすくまとめる。</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>「四年三組から発信します」を読み、活動の見通しを持つ。自分たちで伝えたい題材を選び、それらについて取材する。集材 選材 構成 表現のステップをふみ、作文にまとめる。</li> </ul>	<p>関・教材文から読み取ったことをもとに、伝えたいことを発信する活動に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>書・伝える相手や意図に応じて写真や材料を選び、分かりやすくまとめている。</p> <p>言・文と文、段落と段落とのつながりを考えながら、接続語や指示語を使っている。</p>
第四次	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで作品を読み、友達と意見交換をする。</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>書いた文章をお互いに読み、よさを認め合ったり、感想を伝え合ったりして交流する。</li> </ul>	関・友達作品を進んで読み、感想を伝えようとしている。

## 5 本時の指導（6/17）

### 目標

段落相互のつながりをとらえ、文章全体の構成を理解することができる。

### 展開

段階	学習内容 主発問	学習活動	指導上の留意点
つかむ 8分	1 前時までの学習内容の想起	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を把握する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時までで学習したことが一斉に確認し合えるようにする。</li> </ul>
	2 本時の学習課題の確認 段落のつながりを考えながら、大きなまとまりをつくろう。		
	段落ごとの要点を確かめましょう。	段落ごとの要点を確認する。	
	3 課題に対しての見通し ・まとめ方の方法を知らせる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとめ方の方法を知る。</li> </ul>	
	4 全文音読 どのようにまとめたらよいか考えながら音読しましょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指名方式で段落ごとに読んでいく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>読みの視点をはっきりさせる。</li> </ul>

<p>深め る</p> <p>32分</p>	<p>5 文章構成をとらえる</p> <p><b>一人学び</b></p> <p>ワークシートに文章構成図を書いたり,段落番号の間に線を引いたりしましょう。また,その理由も書きましょう。</p> <p><b>学び合い</b></p> <p>それぞれの考えを班で交流し合いましょう。その後,発表して答えを確かめましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章構成を知り,3つの関係をとらえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人学び(前時まで学習したことをヒントに自力で考える。)</li> <li>友達と自分の考えを比較し,まとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時まで使ったワークシートを手がかりに,まとまりに気付かせる。</li> <li>理由は,箇条書きでも良いことを知らせる。</li> </ul> <p>文章全体の構成を理解している。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A段落のつながりを考えて,大きなまとまりを適切に作り,その根拠を書いている。</p> <p>B段落のつながりを考えて,大きなまとまりを適切に作っている。</p> <p>Cへの支援</p> <p>ワークシートを介して,説明的文章の「初め 中 終わり」の構造を想起させ,ヒントカードを提示する。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>班に一枚紙を渡し,まとめた考えを書かせる。紙は黒板に提示し,学び合いの場面で活用する。</li> </ul>
	<p>3つのまとまりは,どのような関係になっているでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明的文章の「初め 中 終わり」の構造を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に考えたことをワークシートに書き込ませ,説明文の文章構成を理解する手立てとさせる。</li> </ul>
<p>まとめ る</p> <p>5分</p>	<p>6 学習のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習したことを確認する。</li> </ul> <p>7 次時の学習の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちが伝えたいことを発信する活動に入ることを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3つのまとまりをとらえながら,まとめ読みをする。</li> <li>目的に応じて,相手に伝えたいことを考え,分かりやすく書いたりまとめたりすることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音読することにより,学習したことを確かめさせる。</li> <li>今日学んだ文章構成を生かして,文章を書くことを伝える。</li> </ul>

## 板書計画

材料の選び方を考えよう  
「アップとリズで伝える」 中谷 田

段落のつながりを考えながら 大きなまてまりをつくろう。  
ワークシートを拡大したものを提示

児童の答え

段落のつながり(段落構成図)

まとめ

初め 中 終わり